

東部ひろばから

バウムクーヘン 親子で手作り、100人



焼きそば
豚汁も大好評



10月19日(土)防災緑地で「食を楽しむ会」が開催されました。
沢山の方にお越しいただきました。

あじさいコーラス



東部コーラス オーロラ



歌・ダンス・演奏 日頃の成果を披露

パラダイス



ダンスサークル タンポポ



東部ハーモニカクラブ



清水中学校合唱部



女鳥羽の会



東部クラシコマンドリーノ



11月10日(日)に
「サークル発表会」が開催され、
大変盛り上がりました。

ドラム缶コンロ

を作製しました。

昨年作成したドラム缶ピザ窯に続き本年度はドラム缶コンロを作製しました。今後のイベント等で有効活用していきます。



食を楽しむ会で焼きそば作り (2019.10.19)



松本市立博物館を見学 (2019.11.1)

昨年引き続き、健康づくりの推進を図るため、「健康ウォーク」が4月～11月にかけて計画的に4回(延べ参加人員130名)実施されました。今年度は、福祉ひろばと共に健康づくり推進員会を主催(企画・運営)とし、日赤奉仕団・カレーの会の協力を得ながら取り組みました。4月の高遠城址バスウォーキングを皮切りに、5月の松本神社・旧開智学校ウォーキング、9月の湧水郡巡りや11月の博物館見学ウォーキングと、各回とも約1時間半のコースを楽しみました。

笑顔いっぱい健康ウォーク
ピザやカレーの振舞も好評

お知らせ

- エアコン工事が終了し、11月1日(金)から、公民館が使用できるようになりました。
- 防災祭で実施したバザーの売上金で、拡声器(メガホン)を購入しました。ご協力ありがとうございました。

歴史を再認識したり、新しい道を発見したりなど、歩く楽しみに加えて新たな知識を得ることもできました。また、東部地区お決まりのウォーク後のピザやカレーの賄い(会食会)で交流も深まりました。参加した土屋町会長(南上横田)は、「歩く楽しみに加えて専門の講師やガイドに説明していただき、有意義な一日になりました。また、ピザもカレーも美味しかったです。」と話されていました。



旧開智学校を見学 (2019.5.30)

我がまち自慢

人生100年時代を生きる

南上横田町会 ～石黒久江さん～



食を楽しむ会で笑顔で野菜を販売する石黒さん

石黒久江さんは現在85歳。南上横田町会衛生部長に20年近く在任され現在に至り、東部地区環境衛生協議会副会長、横田溝渠をきれいにする会副会長も兼任しており、日赤奉仕団員は12年勤めあげられました。
「衛生部に入られたきっかけは何ですか。公民館の近くに自宅があるので、以前から衛生部の皆さんの仕事を見ていましたし、私にできることはお手伝いもしていたのよ。そんなご縁から衛生部長になったと同時に部長にまでしてもらっちゃって。もうじき20年なの。」

「衛生部は大変なお仕事ですね。」
ゴミの捨て方など、初めはルールを守らない方もいるけれど、声をかけたり話をしていくうちに、不思議とやっていただけなの。ありがたいと思っています。
「声をかけることで良くなるものですか。」
私は、「和顔愛語」という、いつも笑顔で接し優しい言葉を使う事を大切にしているのね。その気持ちが相手の方も分かってくださるのかしら。
「お寺で聞くお話のようです。」
私、お寺が大好きなの。お寺の掃除や、皆さんの集まりのお手伝いをする事で、私が生きる力をいただいているの。だから、お札に手作りの梅漬けやよもぎもちを持っていくの。…と話は尽きません。
石黒さんは、とにかくパワフルで楽しい毎日を過ごされていると感じました。その根底には、「誰かのために自分のできることをしたい」という気持ちがあるからだと思います。また、いずれば、任務をすべて降り、趣味の時間にしたいそうです。
石黒久江さんは、人生100年といわれる時代のお手本のような方でした。(編集委員 乾)